

す。methonium 化合物は血圧を非常によく下げますけれども、高血圧性者に使つて 日常困ることは便秘することです。犬に注射すると腸の蠕動が 實に簡単に弱くなります。この薬がイレウスを起したという報告はいくつもあります。それから私共動物實驗でしていることでありますが、演者は血管運動神経の遠心衝動が methonium 化合物を使うとへるとのお話であります。頸動脈洞および大動脈神経増壓反射による血圧の上昇は實に少量、たとえば10～5kgの犬に對して 2mg 位のメチウムを使いますことにより完全に抑制されます。たゞし、頸動脈洞又は大動脈神経の減壓反射はなかなか 抑制されません。それからアドレナリンの作用であります、この methonium 化合物を使う前にアドレナリンの作用を見ておく。それから methonium 化合物を使つてあとでアドレナリ

ンを使つてみるといぢゝるしく血圧は上ります。上つて いる時間も延長します。それで私は methonium 化合物はいわゆる交感神経ブロック劑であつて、アドレナリンブロック劑でないという確信を 最近の動物實驗で得ております。バイライドの方では起立性低血圧は 起りにくいのでありますが、methonium 化合物で一番困ることはそれがひどく高血圧患者に注射しますと、めまいがひどくて倒れてしまうことがあるのであります。だから methonium 化合物を相當量射すには、いつでも横臥位で相當期間横にさせております。心電曲線を追求してみますと非常に著明に起立性兆候が出ます。また横臥位でも ST・T は下りこれが右心冠不全の形をとることもあります。私共の氣づいた點を雜然と申し上げました。

編 集 後 記

この號にも、よい原稿が集りました。たゞし、豫定より多少變更したところがあります。ページ數の都合で、綜説と原著のおおのつは組みおきをして、そのまゝ次號にゆずりました。症例の原稿はしめ切りまでに間にあいませんでした。その責任はわたくしにあります。

この雑誌のエスブライは談話會にもよくあらわれています。まだ學會という團體の背景もなしに隔月に、開かれる席上には、多數のかたがたが見え、そのうちには、いつも、關西や東北からはるばるお出になる先生もあります。開催費については、現在、發行所の負擔ない有志の寄附になつており、その點が心細いのはありますが、このさい、抄録のうけとりかた、附議のあつかいなど、とともに、誌友のご意見をいただきたいと存じます。

內的條件についていうなら、文字どおり話しあひ會です。總會演説や學位論文の一部にみられるような、わりきりすぎのすくない點も、その特徴の一つかと思ひます。でき上つた論文のうちに、いろいろの喜びも、苦しみもあるはずで、この會は、結論よりも、どのような手順で、さような成績がでたか、その過程を卒直に語りあひ、そうしたところから、將來の問題をいくつも提供したいと考えております。その話しあひが、氣どりや、こだわりもなくおこなわれているさまは本文の速記でおわかりになりました。

本誌が Pedantish であるという批難にたいするもう一つの辯明。基礎部門の知見を市廣にとり入れなければならない臨牀がわの研究にむけられたことばでしょう。それは主知主義的の合理性にもかんするものだろうと存じます。自分の實驗條件をもつともよく知つてゐるものは、未開の土人でしょう。われわれは電車で用をたすとき、電車の物理學的構造をしらなくともすみます。たゞ、臨牀がわのものは、電車の動くこと、それによつて用のたりることを豫測すればよいはずで、しかし臨牀がわも物理學的構造を知る必要がないといういみではありません。(S.S.)

投 稿 規 定

1. 綜説、講座、診療指針は 400字30枚まで、原著、症例報告は 400字8枚(圖表共3簡以内)までとする。
 2. 原稿は平かな、口語體、新かなづかいで、句讀點をうち、必ず原稿用紙を用いること。
 3. 外國語は原語綴り又は片假名で書き「」はつけない。
 4. 論文題名には歐文譯をつけ、著者名はローマ字綴りを附記すること。
 5. 度量衡の單位は mm, cm, m, cc, dl, mg, g, kg 等と記すこと。
 6. 論文の書き方は從來の習慣にとらわれず平明、簡潔に新しい形式を工夫して短く書くこと。
 7. 原稿は東京都文京區本郷 6—20 醫學書院呼吸と循環編集室宛送ること。
 8. 論文の採否は編集委員會で行う。
- 掲載の分には本誌及び別冊30部を無料で贈呈する。